

令和8年熊本地震 くらし再建・復興に向けた意見交換会(城南)

日時	令和8年8月25日(火) 18時30分 ~ 20時30分
場所	熊本市立隈庄小学校 体育館
参加者	31名

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
1	南区 (城南)	一部損壊では家電・家具等の被害が大きくても支援が限定的なため、拡充いただきたい。	災害救助法の上限額変更や新制度の創設など、公平性に配慮しながら検討していく。
2	南区 (城南)	井戸水に泥が混じり飲用水として利用できない。簡易でも良いので、市で水質検査していただきたい。	水質検査については実施しているため、担当課から案内させていただく。
3	南区 (城南)	井戸水が飲用水として利用できないため、飲用水を購入している高齢者が多いため、支援いただきたい。	ご高齢の方など、必要に応じて、備蓄している水を配布させていただく。
4	南区 (城南)	本町地域で液状化や地割れが見られるため、地質調査を実施していただきたい。	被害が発生したエリアを教えていただき、エリアを確認したうえで、調査させていただく。
5	南区 (城南)	災害ごみをいつまで出せるか不明で住民が不安。今後も排出が見込まれるため最後まで処理してほしい。	災害ごみは当面排出できるようにし、期限については、住民の意見や排出状況を確認して、検討させていただく。
6	南区 (城南)	ごみゼロコールに電話がつながりにくく、代替となる廃棄物計画課の番号もホームページで掲載されているが、高齢者には届きにくかった。	人員増強等により現在の接続率は改善している。分かりやすい周知方法を検討するとともに、災害時に受付体制を拡充できるようシステム改修を進めている。
7	南区 (城南)	独居老人や老老介護世帯は在宅避難を選ぶケースが多く、支援物資・情報が届きにくい。民生委員にも支援情報などを共有いただきたい。	民生委員・自治会・消防団等からの情報提供を受け付けているので、電話でもLogoフォームでも良いので、提供いただきたい。
8	南区 (城南)	災害ごみ集積所について、近隣のグラウンドが使えず、個人の土地を借りることになった。災害時は地域のグラウンドなども使わせてほしい。	非常時においては、利用できるように管理している団体と協議していきたい。
9	南区 (城南)	所有者不明の墓が倒れており、地域で修理しないといけないのかと心配している。	改めて確認させていただく。
10	南区 (城南)	避難所が被災して、避難が出来なかった。また、避難所の貯水タンクが使用できなかったため、しっかり対策して欲しい。	貯水タンクが実際に機能したか検証させていただく。また、設備を扱えるよう定期訓練を徹底させていただく。
11	南区 (城南)	罹災証明の一次判定と二次判定の差が大きく、外観だけの判定で十分なのか疑問がある。	一次調査は迅速性を優先した外観判定のため、差が生じ得ることはご理解いただきたい。

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
12	南区 (城南)	地震後の児童の不登校・心身不調に対応するため、スクールカウンセラー等の人的体制を増やしてほしい。	2学期開始後3日間は重点校にスクールカウンセラーを常駐させていただく。また、必要に応じて、その後も配置時間を増やすよう検討していく。
13	南区 (城南)	保護者が片付けを行えるよう、市として子どもの居場所づくりを支援してほしい。	行政・地域と連携して実施できるよう、検討していく。
14	南区 (城南)	始業後に判明する学校設備の不具合へ迅速に対応してほしい。	継続的に点検を進めるとともに、不具合判明時は迅速に対応させていただく。
15	南区 (城南)	通学路の危険箇所の安全確保を早急に進めてほしい。	情報を学校にお寄せいただき、学校と土木センターが連携して、コーンの設置などの応急措置等を実施させていただく。
16	南区 (城南)	登校班の集合場所と災害ごみ収集場所が重なるため、早期整理を求める。	具体地点が分かり次第、至急対応させていただく。
17	南区 (城南)	留守番中の子どもへの報道取材を控え、見守りを強化してほしい。	記者クラブ等を通じて報道機関へ慎重な対応を求め、見守りも強化させていただく。
18	南区 (城南)	中学校関係者への案内不足、安全確認不十分な避難所開設などがあった。要配慮者を優先する避難調整、中学校体育館の早期修理を求める。	区長がお伺いして、避難所指定や急遽の対応を含めて、説明させていただく。
19	南区 (城南)	被災した制服が学用品支援の対象外とされているため、対象にしてほしい。	制服が支援対象となるよう対応させていただく。
20	南区 (城南)	PTAが子どもの居場所づくりでコミュニティセンターを使いやすくするため、利用料を免除してほしい。	公民館だけでなく、コミュニティセンターも免除となるように対応させていただく。
21	南区 (城南)	長距離通学中の緊急連絡手段として、児童用タブレットを活用した仕組みを整えてほしい。	緊急時の連絡手段について、通信事業者を確認のうえ、タブレットを活用した方法を検討させていただく。
22	南区 (城南)	避難所運営を他県応援職員に任せきりにせず、熊本市職員の関与と現場への説明を強めてほしい。	応援職員への切替は市職員を他の災害対応へ充てるための体制であったため、ご理解いただきたい。
23	南区 (城南)	PTA加入の有無による情報格差を防ぎ、災害時の保護者ネットワークを強化してほしい。	PTAの災害時の役割の重要性は、重々理解している。
24	南区 (城南)	仮設住宅40戸では不足する懸念がある。希望者多数時の選定方法、増設、罹災証明が間に合うかを知りたい。	不足時はニーズに応じて増設させていただく。罹災証明未交付・二次調査中も考慮して受付し、公平性に配慮して抽選等を実施させていただく。

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
25	南区 (城南)	仮設住宅に温水洗浄便座を設置してほしい。	緊急で整備するため、全てを満たせない場合もあるが、生活の質の向上を考慮して、国等へ要望していく。
26	南区 (城南)	仮設住宅で壁への釘打ちが禁止されても、洋服掛け等を設置できる代替策を認めてほしい。	緊急で整備するため、全てを満たせない場合もあるが、生活の質の向上を考慮して、国等へ要望していく。
27	南区 (城南)	仮設住宅の各部屋にエアコンを設置してほしい。	緊急で整備するため、全てを満たせない場合もあるが、生活の質の向上を考慮して、国等へ要望していく。
28	南区 (城南)	高齢で修繕資金が不足する方など、仮設住宅の入居条件に当てはまりにくい世帯にも柔軟に対応してほしい。	高齢で修繕困難な方にも個別対応し、希望する住まいを丁寧に把握して最後まで寄り添わせていただく。
29	南区 (城南)	子どもの居場所事業の日時・内容などの周知が不足している。	周知方法について、検討させていただく。
30	南区 (城南)	保育施設の安全点検、預け先確保、災害時の子育て支援拠点化、給食費等の減免を求める。	将来の災害を見据え、見守り体制や受入環境の強化、施設の強靱化などについて、総合的に検討させていただく。
31	南区 (城南)	ペット同伴避難が難しく軒先避難が生じた。ペット用物資や受入体制を整備してほしい。	見守り・受入場所を強化し、テント型避難所の拡充や仮設住宅のペット同居可能エリア整備を進める。
32	南区 (城南)	消防団倉庫のシャッター損壊で積載車が出動できず、大人数搬送用の大型緊急車両も不足した。各ブロックへの配備を求める。	事実関係を確認させていただき、消防局と共有し、大型車両の災害時運用・配備可能性を検討させていただく
33	南区 (城南)	避難所の停電・断水、空調能力、配管漏水、落下物などハード面が脆弱。安全性・機能性を重視した強靱化を求める。	避難所機能と設備の強靱化を必須とし、拠点避難所は見た目より確実な稼働を重視して強靱化計画に反映させていただく。
34	南区 (城南)	救急車の到着見込みを伝えてほしい。	通報が多く、どこまで対応できるかは分からないが、到着見込みの案内や119番以外の相談窓口活用を含め、対策を検討させていただく。
35	南区 (城南)	子ども向けイベントの周知も改善してほしい。	周知方法について、検討させていただく。
36	南区 (城南)	り災証明の発行が仮設住宅などの申込期限に間に合うか不安。証明書未交付でも手続きできるなど、柔軟な運用を求める。	全ての手続きで適用するのは難しいが、証明書は可能な限り後日提出でも手続きできるように、改善を検討させていただく。
37	南区 (城南)	仮設住宅の需要把握が不十分な可能性があるため、必要戸数を確実に確保してほしい。	必要な戸数を確実に確保していく。

番号	意見 交換会	ご意見	当日の回答内容
38	南区 (城南)	熊本市も激甚災害指定を受けられるよう国へ強く要望してほしい。	南区の甚大な被害実態を国に伝え、他自治体と連携して強く働きかけ、指定基準にかかわらず手厚い支援を求めていく。
39	南区 (城南)	農業倉庫への補助など農業者支援を早期に示してほしい。	現在検討されている国の支援パッケージを踏まえ、間に合えば支援制度冊子(第6版)に掲載するとともに、説明会の開催などを実施し、営農再開を支援させていただく。
40	南区 (城南)	商工業者向けの持続化補助金・なりわい再建支援等について国と早急に協議してほしい。	県と共同で施設復旧等への支援を国に要望していく。
41	南区 (城南)	文化財指定外でも地域コミュニティの核となる神社等への支援制度を設けてほしい。	地域の拠り所である施設への支援ができるよう、国や県に要望していく。
42	南区 (城南)	公費解体の開始時期、見通し、対象基準を早く周知してほしい。	8月25日から申請予約、9月10日から本申請を開始し、10月中旬の解体着手を予定している。出来るだけ早く着手できるように努める。
43	南区 (城南)	支援制度冊子が市民に知られていない。高齢者にも届くよう、まちづくりセンター等へ常備してほしい。	自治会長・民生委員・地域役員へ配布させていただき、まちづくりセンターや避難所にも配置する。